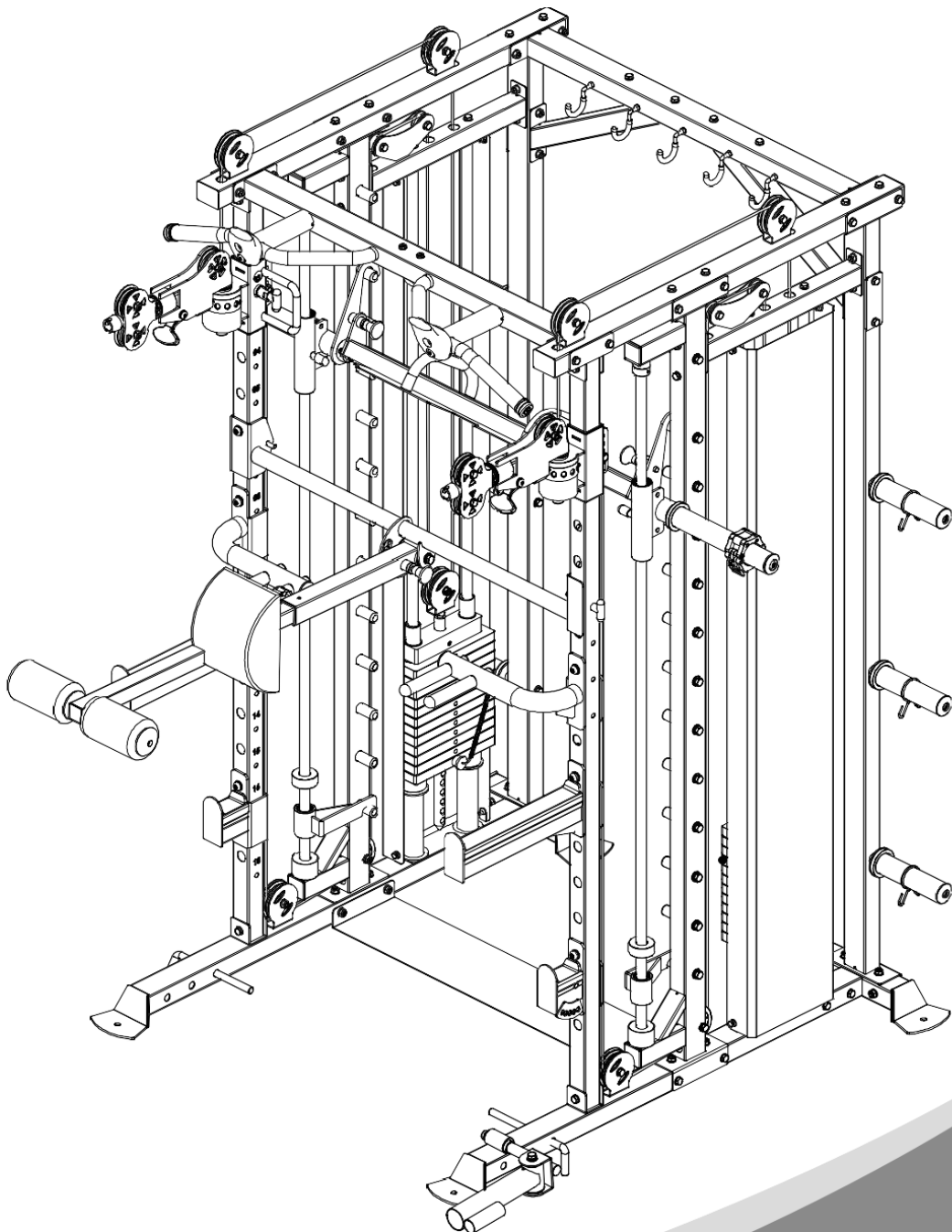


オールラウンドスミスマシンデラックス WOT

商品コード：TO-ORSDX

# 組立説明書



# お客様各位

このたびは、BoDY LINK 製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
製品の組立に関して以下の事項にご注意ください。

## ※重要注意事項ですので必ずお読みください。

- 本紙注意事項はすべての商品共通の内容となっておりますので商品によっては付属していない部品の説明がある場合がございますので予めご了承ください。
- お届けいたしました製品に万が一不備および欠品などがあつた場合のご対応は宅急便にて行います。※部品などのお届けに 2~3 日ほど日数がかかりますのでご了承ください。
- お届けより1年間を経過した場合はクレーム等をお受け致しかねますのでご注意ください。また、交換・修理に関しましては同封の製品保証書の内容に限ります。
- 組立には危険が伴いますので必ず2人以上で十分注意して組立を行ってください。
- 工具は付属していますが簡易工具となりますのでお客様の方で組立の必要に応じて工具をご用意ください。簡易工具の不具合は対応致しかねる場合がございます。
- 外箱は交換や返品の際に必要となりますので組立が終わるまでは保管してください。
- ご返品の際は、ご返品いただいた製品の状態によりご返金できない場合があります。(梱包や製品の傷の有無などの状態を確認させていただきます。)
- 万が一、製品の重量が建物の耐荷重を超えている場合は、設置を中断してください。

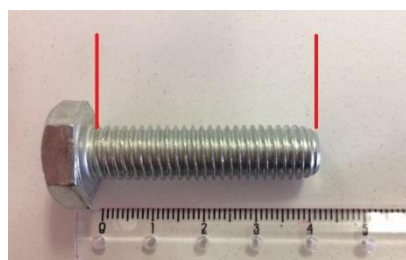
## 製品に関する安全上の警告注意事項

- 本製品は室内専用となります。屋外での使用はおやめください。
- 直射日光のあたる場所に設置した場合、シートなどが変色する場合がございます。
- トレーニング器具の設置は周囲に十分なスペースを確保し危険物や貴重品等を付近から遠ざけ、水平な床に設置し安定していることをご確認ください。
- 製品の使用に伴い塗装が剥がれる場合がございます。剥がれた個所に直接触れますと怪我の恐れがあるため、十分に注意して下さい。
- ウェイトトレーニングは危険が伴いますので専門トレーナーの指導に従い補助の方をつけて正しい方法で行ってください。
- トレーニング器具は原則 1 人用です。同時に 2 名以上でのご使用はできません。また器具によい登るなど通常の使用方法以外での無理なトレーニングは決して行わないでください。
- トレーニング器具は子供やペットにとってはたとえ使用していない状態であっても非常に危険な物になりますので決して近づけないでください。
- ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。**※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。**
- 障がいをお持ちの方のご使用に際しては専門家か医師の付き添いのもとご使用ください。
- めまいや吐き気など身体の調子が良くないような状態が起こった場合は、直ちにトレーニングを中止し専門の医師にご相談ください。
- 本製品を改造、部品の装着をした場合、保証適応外になる場合がございますので製品の改造・部品の装着はおやめください。

## 組立時のご注意

1. 組立の際は、仮組の状態最後まで組み立てるとスムーズに組み立てられません。**※一部組立中に本締めが必要な箇所がある場合がございます。**
2. 組み立て方により製品が歪む場合があります。歪みが発生した時は、一度ボルトを緩めて本体をゆすってから締めなおすと改善される可能性がございます。  
ナットは緩み止めパッキンが入っていますので手で締めるとその部分でいったん止まりますが、そこからは工具でしっかりと根元まで締めつけます。
3. いくつかのパーツはすでに工場に取り付けてある場合があります。
4. 商品を組み立てる際に倒れる恐れがあるパーツがございますので必ず2人以上で組立を行ってください。
5. 可動部分のボルトを締めすぎると可動不良・破損の原因となります。
6. ケーブルの通し間違い等があると被膜が破れて重大な事故が発生する恐れがございます。  
ケーブルを通した後は一番軽い重量で動きに引っ掛かりがないかご確認下さい。

ボルトの長さはヘッド部分（六角部分等）を除いた長さとなります。



## ご使用時のご注意

1. トレーニング開始前にストレッチなどの準備運動を行ってください。
2. **使用中はすべての可動部に物や指、頭、髪の毛、四肢を近づけないでください。**
3. **使用に伴い塗装剥がれ・トゲが発生する場合がございます。怪我の危険があるため十分に注意して下さい。**
4. 本製品にトレーニング以外の強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。
5. トレーニング量及び重量は徐々に増やし、無理なトレーニングはしないでください。怪我等の危険があります。
6. 飲酒後のトレーニングは絶対にしないでください。
7. トレーニング時は必ず運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。また、可動部に巻き込まれる場合がありますので、紐類の無い服装をして下さい。
8. 時計、ネックレス、ブレスレット等のアクセサリ類は必ず外してご使用下さい。
9. トレーニングは、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐのトレーニング及びトレーニング後 30 分の食事は控えて下さい。
10. すべてのポップピンに関してトレーニング前・ポップピン使用後に必ずきちんとはまっているか確認してください。きち

んとはまっていない場合大きな怪我につながる危険性があります。

11. セーフティバーなどのパーツは緊急時に使用者の安全を守るためのものです。耐荷重の制限内の重量であっても勢いよく投げたりした場合、破損する恐れがあります。

## メンテナンス

1. すべての可動部分の注油は、あなたのマシンにとって最適なパフォーマンスを発揮します。工場出荷時に若干の部分の最初の注油は工場で行っている場合があります。しかし、ウエイトスタックが絶えず上下するウエイトガイドはご使用ごとに汚れなどを拭きとり、シリコンまたはテフロンスプレーを塗布されることを推奨します。  
**※油性の潤滑剤はホコリなどを付着させますのでご使用時は注意して下さい。**
2. 全てのケーブルとプーリーおよび各可動部分は必ず定期的に点検してからご使用ください。また、ご使用中に違和感がある場合は、直ちに使用を中止し各部を点検整備してください。
3. ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。  
**※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。**
4. 定期的に、特にケーブルと可動部分のボルトナットの緩みなど必ず点検してください  
交換部品は純正部品で交換してください。
5. トレーニング後はマシンに付いた汗などを綺麗に拭きとってください。汗などの水分が残っていると錆・早期破損の原因となります。
7. 特にクロームメッキ部品は汚れが付着すると動作が鈍くなりますので、ご使用後には必ず汚れなどを拭き、シリコンスプレーなどを塗布して光沢を維持してください。
8. ボルトナットはご使用されると緩みが出てくる場合がありますので、ボルトナットは定期的に増し締めしてください。
9. 溶接部分にクラック(裂け目・狭い割れ目)などが無い点検してください。
10. 定期的保守点検を実行することはご使用者の安全を確保し、機材の破損を軽減します。ので必ず実行してくださいようお願いいたします。
11. メンテナンスを行う際、アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
12. 塗装が剥がれた場合、スプレー・錆止めタッチペン等で剥がれた部分を塗ってください。剥がれたまま放置すると錆の原因になります。
13. ポップピンの中心のピンに関しましては使用につれ緩む場合がございます。  
使用中に外れてしまいますと重大な事故につながる恐れがございますので  
定期的に中心ピンの増し締めを行ってください。

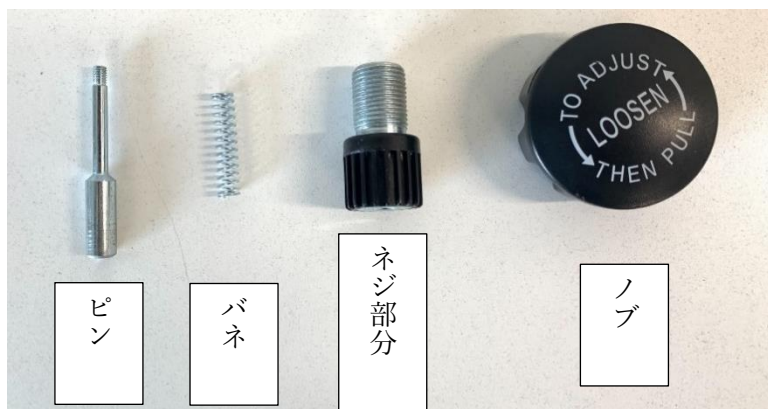
### メンテナンスお勧め工具

- ・市販のパーツクリーナー＝古くなった油汚れを落とします。
- ・市販のシリコンスプレー、潤滑油＝摩擦破損を軽減します。
- ・エアブロー＝細かい粉クズ等を除去します。
- ・市販錆止めタッチペン＝塗装がはがれた部分に塗ると錆の防止になります。
- ・ウエス(布)＝製品にたまるホコリを拭きとります。

※スプレーの過剰塗布には十分ご注意下さい。

## ポップピンのご使用に関してのご注意点

ポップピンはノブ（黒い持ち手）・ネジ部分（本体取り付け部分）・バネ・ピンの4つの部品で構成されています。



ポップピンの取り付け前に必ずピンがしっかり止まっているか確認してください。緩んでいる場合、重大な事故につながる場合がございます。



時計回りにしっかりと回してください

また、使用中にポップピンのネジを緩めたり締めたりするとピン部分のネジが緩む可能性がございます。定期的にピンのネジのゆるみを確認してください。

## 無料組立サポート

弊社商品をご購入後、組立にお困りでしたら  
電話・お問合せフォームにてお気軽にご相談ください。  
専任のスタッフがどんな些細な事でも丁寧にサポート致します。

☎072-447-8882

受付時間：10:00 - 17:00(平日) メール受付のみ(土曜日)

ご希望のお客様には有料の組立設置サービスもございます。







## パーツリスト (1)

No	パーツ名	注意	数量
1	ベースフレームライト	筒部品溶接有	1
2	ベースフレームレフト		1
3	スミスフックチューブライト		1
4	フットプレート	T3	1
5	スミスフックチューブレフト		1
6	リアアップライトフレームライト		1
7	リアアップライトフレームレフト		1
8	ヘックスボルト	M10*70	24
9	ワッシャー	φ 10	134
10	ナイロンナット	M10	60
11	ヘックスボルト	M10*90	18
12	ウエイトガイドロッド		4
13	ヘックスボルト	M10*20	8
14	トップフレーム		2
15	リアトップフレーム		1
16	ヘックスボルト	M10*95	12
17	リアトップサポートチューブ		2
18	補強プレート A	T4*50*140	2
19	チンニングフレーム		1
20	フロントアップフレーム	50*50*1.5	2
21	ケーブルアームレフト		1
22	ケーブルアームライト		1
23	補強プレート B	T4-50*140	2
24	ヘックスボルト	M10*75	4
25	サポートチューブ	使用しません	0
26	セレクターバー	取付済	2
27	ウエイトスタック	90KG	2
28	アンカー	取付済	2
29	ラバーバンパーA ※B と同じ形状です。	φ 60 × φ 27 × 42	4
30	シングルプーリーラック		2
31	ガイドロッドサポート		2
32	ケーブル	φ 5*8345	2
33	ヘックスボルト	M10*25	8
34	スミスガイドロッド	φ 25*1850	2
35	スミススライディングスリーブ		2
36	スミスシャフト		1



## パーツリスト (2)

No	パーツ名	注意	数量
37	スミスオリンピックシャフト		2
38	スミスセーフティレフト		1
39	スミスセーフティライト		1
40	スミスロックスリーブ	$\phi 40 * \phi 25.5 * 35$	2
41	スプリングワッシャー	$\phi 12$	4
42	ワッシャー	$\phi 12$	4
43	インナーヘックスボルト	M12*40	2
44	ポイントスクリュースボルト	M8*10	2
45	ラバーバンパーB ※Aと同じ形状です。	$\phi 60 * \phi 27 * 42$	2
46	ラバーバンパーC	$\phi 60 * \phi 26 * 25$	2
47	オリンピッククイックカラー	$\phi 85 * 50 * H49$	2
48	シールド	T1	2
49	スプリングワッシャー	$\phi 8$	12
50	ワッシャー	$\phi 8$	12
51	ヘックスボルト	M8*16	8
52	アクセサリーフック		5
53	プレートホルダー		6
54	スプリングガasket	$\phi 10$	6
55	スプリングカラー	$\phi 50$	6
56	バーベルクラッチレフト		1
57	バーベルクラッチライト		1
58	セーフティバーレフト		1
59	セーフティバーライト		1
60	シャフトホルダー		1
61	Tバーロウスタンド		1
63	ディップスハンドルレフト		1
64	ディップスハンドルライト		1
65	バンドチューブフックチューブ	$\phi 17 * 250 * 77L$	2
66	レッグプレスプレート		1
68	ラットバー		1
69	ベルトハンドル		2
70	プルダウンハンドル		1
71	ロウプーリーハンドル		1
72	ショートバー		1
73	ケーブルベルト		1
74	トライセツプロープ		1

## パーツリスト (3)

No	パーツ名	注意	数量
75	アングルストラップ		1
76	チェーンフック		2
77	シップロッド		1
78	Tバーロウハンドル		1
79	カラビナ		5
80	ヘックスボルト	M10*85	4
81	ウエイトスタックピン	φ 10*100	2
82	アタッチメントサポートフレーム		1
83	Tピン	φ 10*85	2
84	ニーパッドフレーム		1
85	アタッチメントアウトチューブ		1
86	ピボッドシャフト	φ 25*70-M12	1
87	ヘックスボルト	M12*25	2
88	スタビリティパッド		1
89	スタビリティフレーム		1
90	ヘックスボルト	M8*25	4
91	ロウイングフットチューブ		1

※各部品は予め組み立てられている場合がございます。

組立は説明部分に本締めの手順がない限り基本**仮止め**で作業を進めてください。

都度本締めで組み立てを行った場合、本体の傾きや、穴が合わなくなったりする場合がございます。

ワッシャーはボルトとワッシャーにつき**1枚必要**です。

**例) ボルトで固定→ワッシャー1個 / ボルトとナットで固定→ワッシャー2個**

ワッシャーはボルトやナットがフレームに食い込まないように使用する部品です。

基本としてボルト・ナットがフレームに接触する際、間にワッシャーが付きます。

また、ナットを使用せずにボルトのみで固定する場合は【スプリングワッシャー】を取り付ける場合が多いです。

説明書を確認し適切な箇所へ取り付けを行ってください。

ボルトの長さはロットにより異なる場合がございますので予めご了承ください。

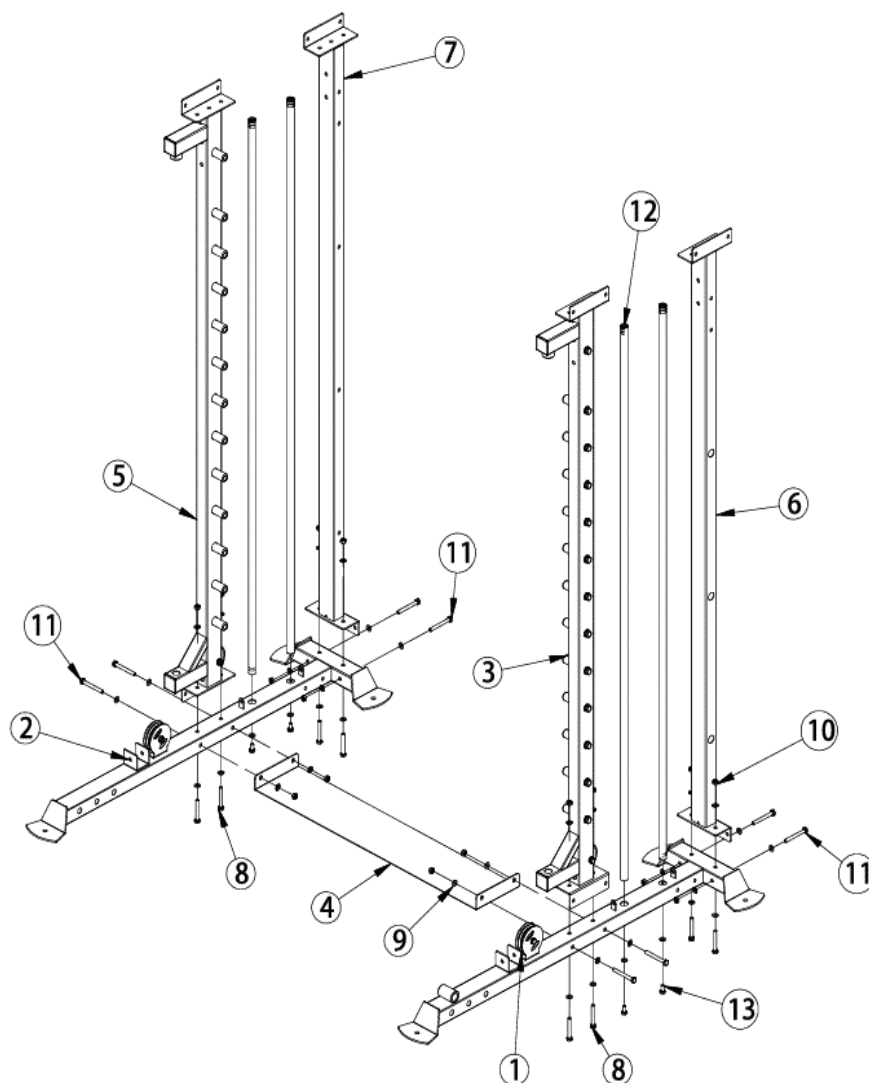
説明書に不備がございましたら下記の連絡先までご連絡ください。

株式会社 BoDY LINK

電話番号：072-447-8882 メールアドレス；info@body-link.jp

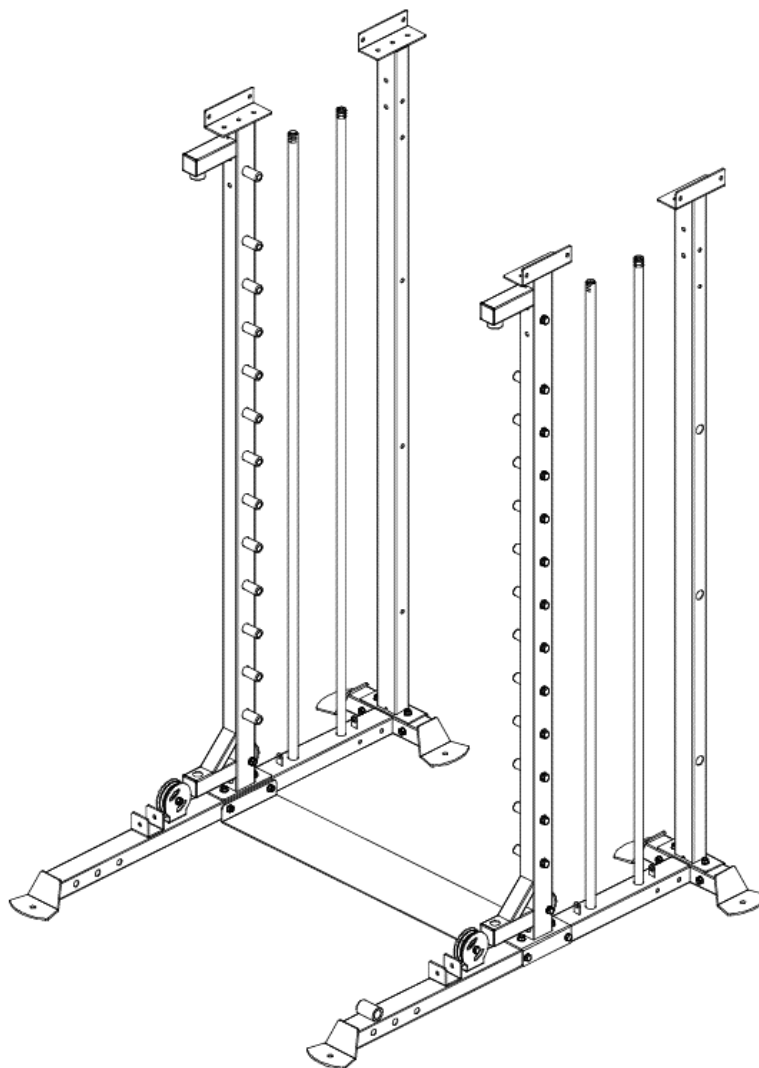
営業時間：平日 10：00-17：00 （土日祝休日）

## 組立 STEP1 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
1	ベースフレームライト	筒部品溶接有	1
2	ベースフレームレフト		1
3	スミスフックチューブライト		1
4	フットプレート	T3	1
5	スミスフックチューブレフト		1
6	リアアップライトフレームライト		1
7	リアアップライトフレームレフト		1
8	ヘックスボルト	M10*70	8
9	ワッシャー	φ 10	36
10	ナイロンナット	M10	16
11	ヘックスボルト	M10*90	8
12	ウエイトガイドロッド		4
13	ヘックスボルト	M10*20	4

## 組立 STEP1 (説明)



**ご注意** 組立は本締め（指示がない限り仮止め（手で締められるまで））を進めてください。

(1) の底面から (8) (9) を (3) (6) を取り付ける部分に差し込み (9) (10) で取り付けてください。

(3) (6) の側面の穴に (11) (9) を差し込んでから上記のボルトを**本締め**してください。

※ (3) の上下に気を付けてください。プーリーがある方が下側になります。

(1) の 3 cm ほどの穴に (12) を差し込み (9) を付けた (13) で**本締め**で取り付けてください。

※この工程まで倒した状態で行っていただいた方が安全に組み立てを行うことができます。

(2) 部分も上記と同様に組み立てを行ってください。

(2) と (4) と (1) を (11) / (9) / (10) で**本締め**にて取り付けてください。

※ (1) (2) の (4) との取り付け位置は (3) (5) 取付部分の側面になります。

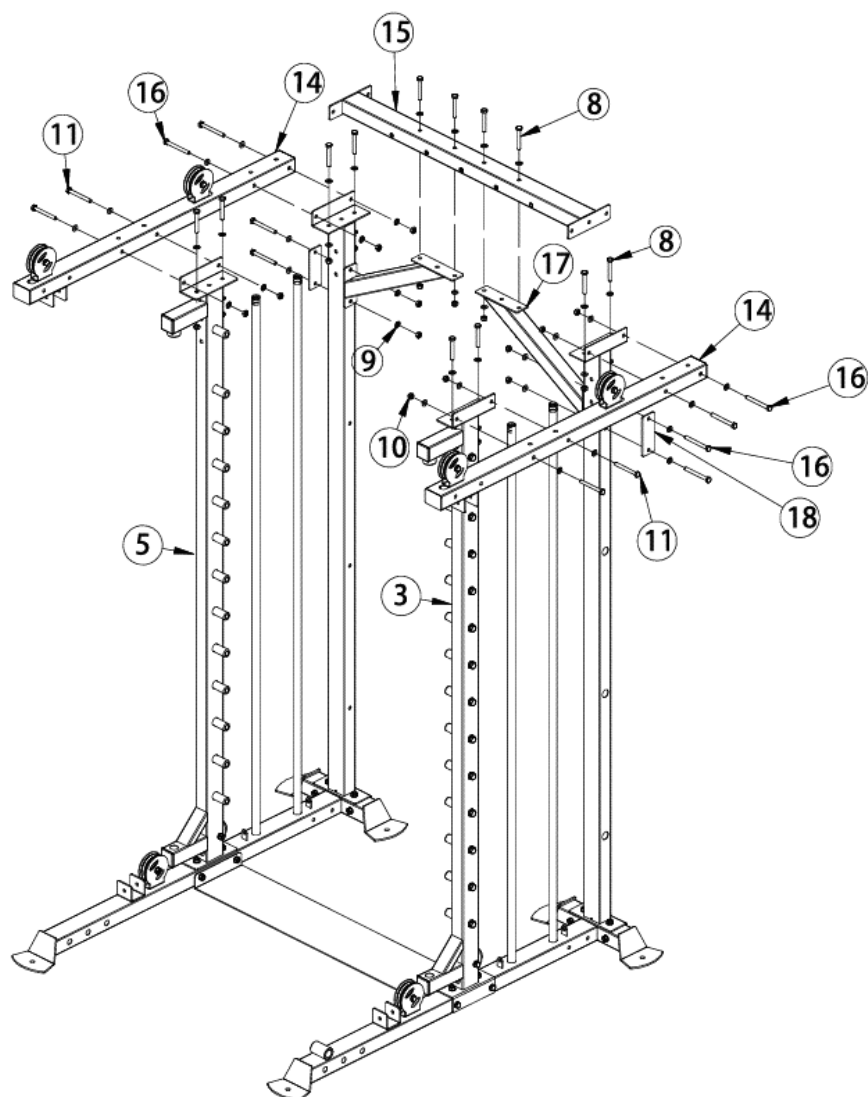
### ポイント

(1) の前方には筒状の部品が溶接されています。それ以外は同じなので希望に合わせて (1) (2) を入れ替えても問題ありません。

(3) (5) (6) (7) は上部の L 字プレート部分がマシンの内側になります。

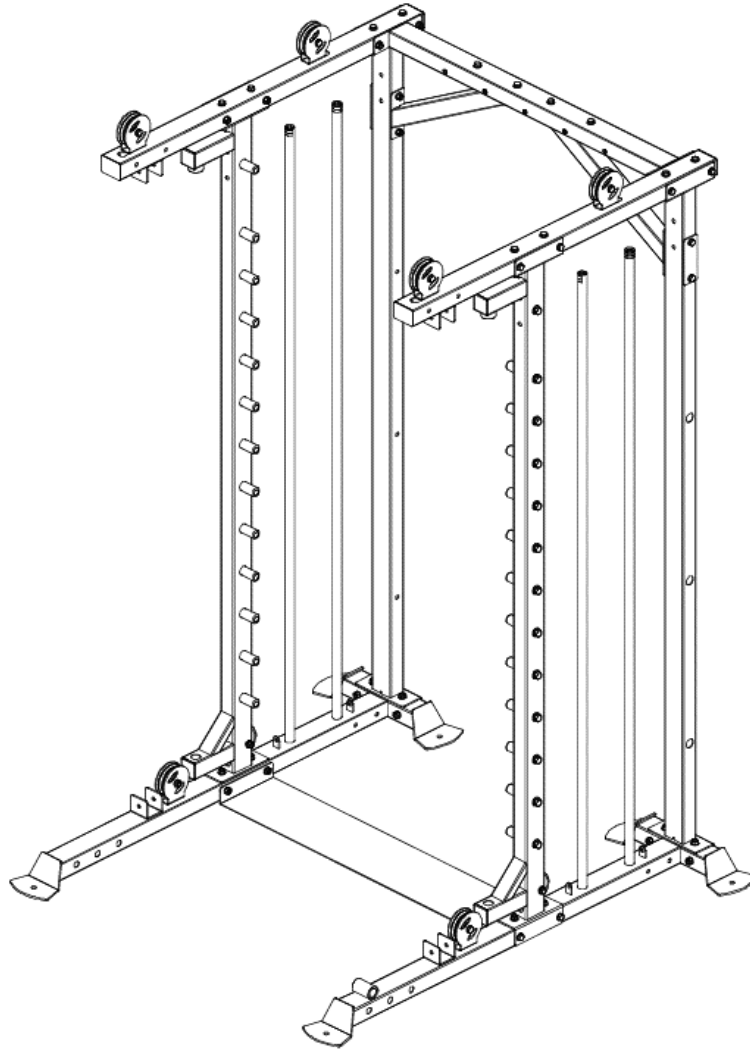
この工程では (6) (7) の側面のボルトのみ仮止めの状態で後は本締め状態です。

## 組立 STEP2 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
8	ヘックスボルト	M10*70	12
9	ワッシャー	φ 10	48
10	ナイロンナット	M10	24
11	ヘックスボルト	M10*90	4
14	トップフレーム		2
15	リアトップフレーム		1
16	ヘックスボルト	M10*95	8
17	リアトップサポートチューブ		2
18	補強プレート A	T4*50*140	2

## 組立 STEP2 (説明)



(14) を (5) (7) の L字部分に乗せ上部 (下部でも可) から (8) (9) (10) で取り付けてください。反対側も同様の手順で組み立ててください。

(14) 後方の側面の穴に外側から (9) を付けた (16) をそれぞれ差し込んで下さい。(左右)

(14) から出た (16) に (15) を引っ掛け (9) (10) で取り付けてください。

(6) (7) の上部側面の穴に (9) (18) を付けた (16) を外側から差し込んで下さい。

(6) (7) から出た (16) に (17) を角度が浅い方のプレート方面を当てて角度が強いプレートが (15) の底面に当たるようにして (9) (10) で取り付けてください。

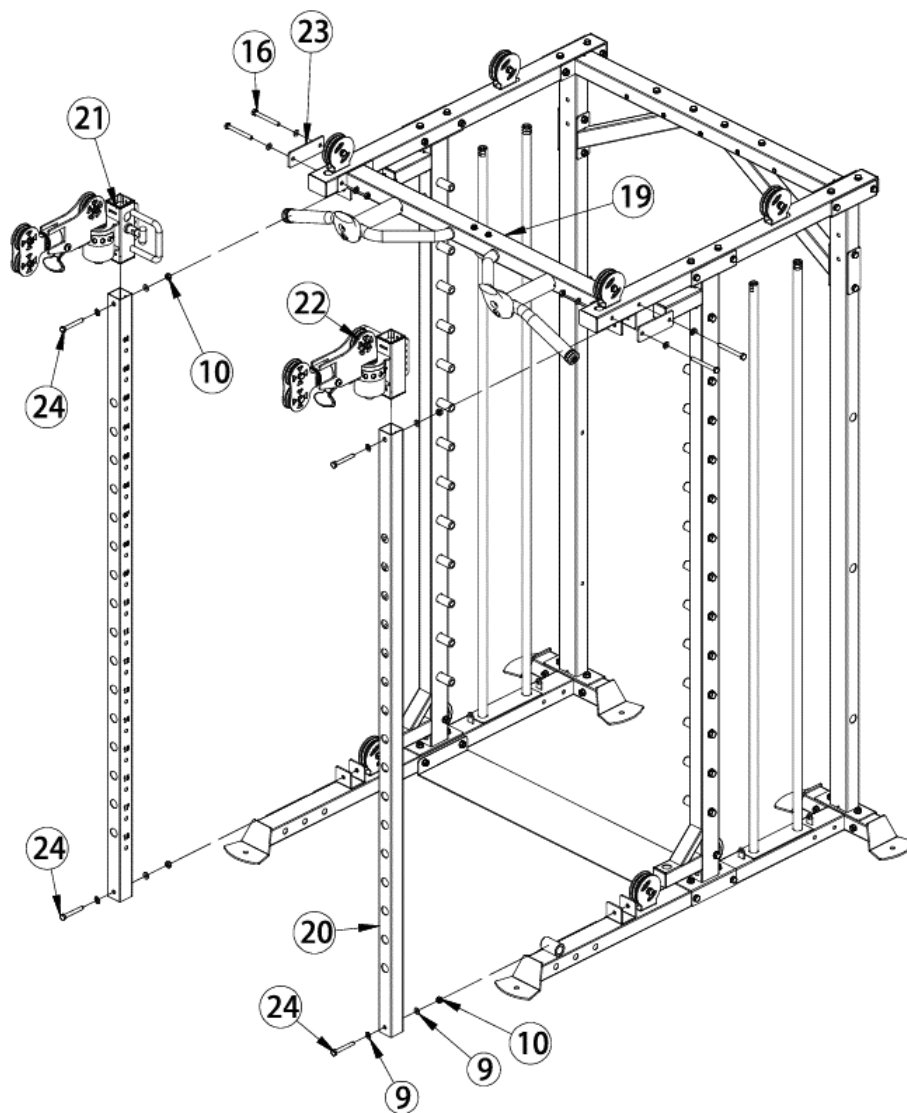
(15) と左右の (17) を (8) (9) (10) で取り付けてください。

### ポイント

この工程は全て仮止めで進めます。

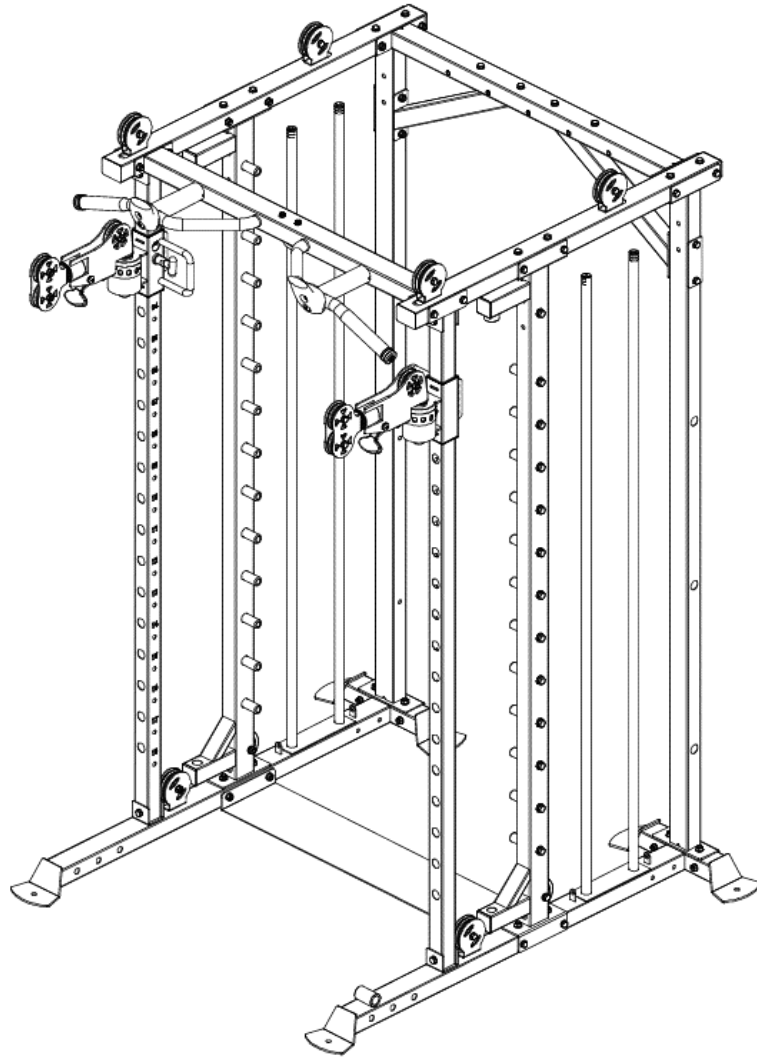
本締めすると穴位置が合わなくなり組立が難しくなります。

### 組立 STEP3 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
9	ワッシャー	$\phi 10$	16
10	ナイロンナット	M10	8
16	ヘックスボルト	M10*95	4
19	チンニングフレーム		1
20	フロントアップフレーム	50*50*1.5	2
21	ケーブルアームレフト		1
22	ケーブルアームライト		1
23	補強プレート B	T4-50*140	2
24	ヘックスボルト	M10*75	4

### 組立 STEP3 (説明)



(20) に (21) (22) を差し込んで下さい。

※差し込んだ際に (21) (22) の穴から (20) の数字が見えるように差し込んでください。

(14) の前方のコの字のプレート部分に (21) (22) を (24) (9) (10) で取り付けてください。

(14) を少し持ち上げて (20) の下の穴と (1) (2) のコの字のプレートの穴位置を合わせて (24) (9) (10) で取り付けてください。

(9) (23) を付けた (16) を (14) 前方の穴に外側から差し込んで下さい。

(14) からでた (16) を (19) に差し込み (9) (10) で取り付けてください。

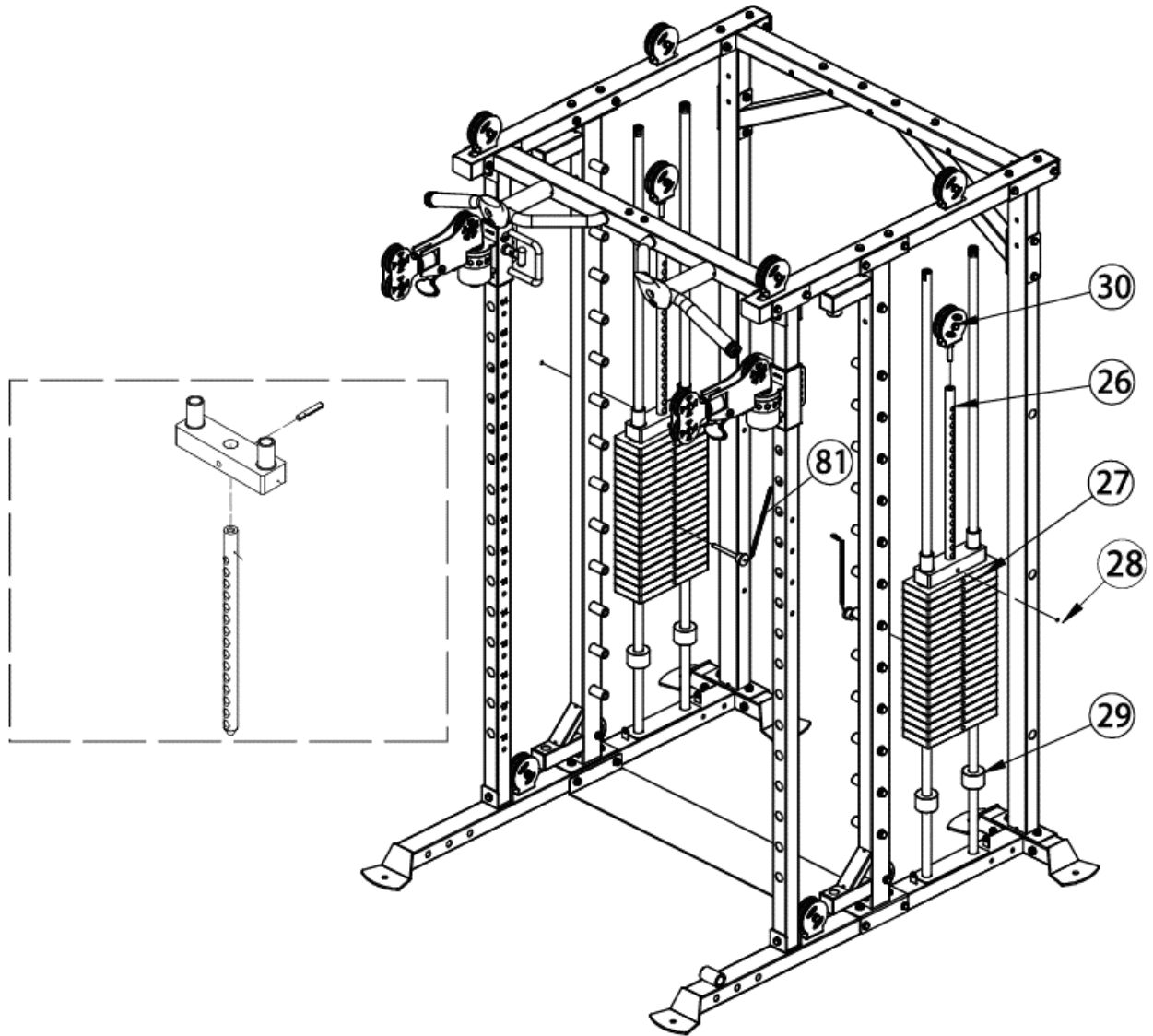
#### ポイント

(19) のとりつけの際、落下に十分注意して下さい。

(20) のした部分に取り付けしにくい場合は (14) を少し持ち上げるとボルトが差し込みやすくなります。



## 組立 STEP4 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
26	セレクターバー	取付済	2
27	ウェイトスタック	90KG	2
28	アンカー	取付済	2
29	ラバーバンパーA ※Bと同形状	$\phi 60 \times \phi 27 \times 42$	4
30	シングルプーリーラック		2
81	ウェイトスタックピン	$\phi 10 \times 100$	2

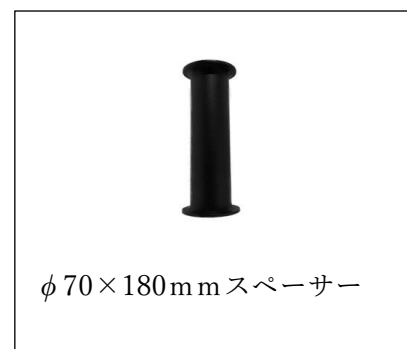
### ウェイトスタックについて

付属のスペーサーを使用することで90KGから59KGに変更が可能です。

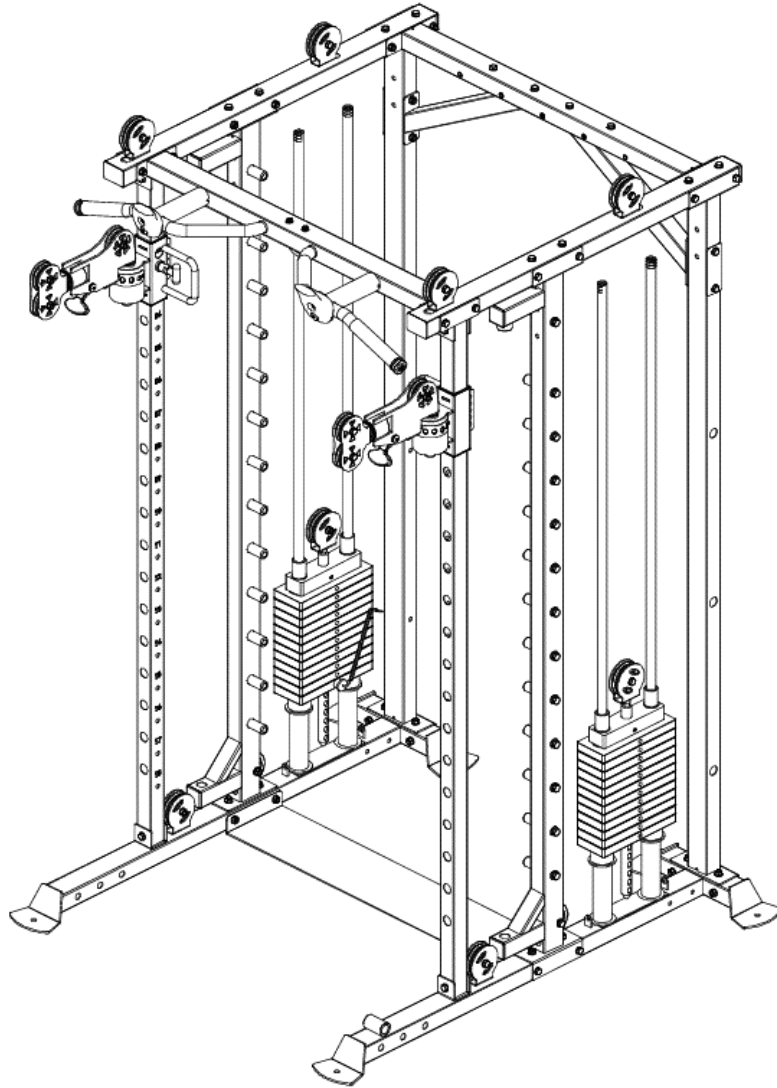
使用する場合、No 29の後に、スペーサーを入れ59KG表記のウェイトスタックから入れてください。

※90KGで設置する場合スペーサーは使用しないでください。

※このスペーサーはロットにより付属していない場合があります。



## 組立 STEP4 (説明)



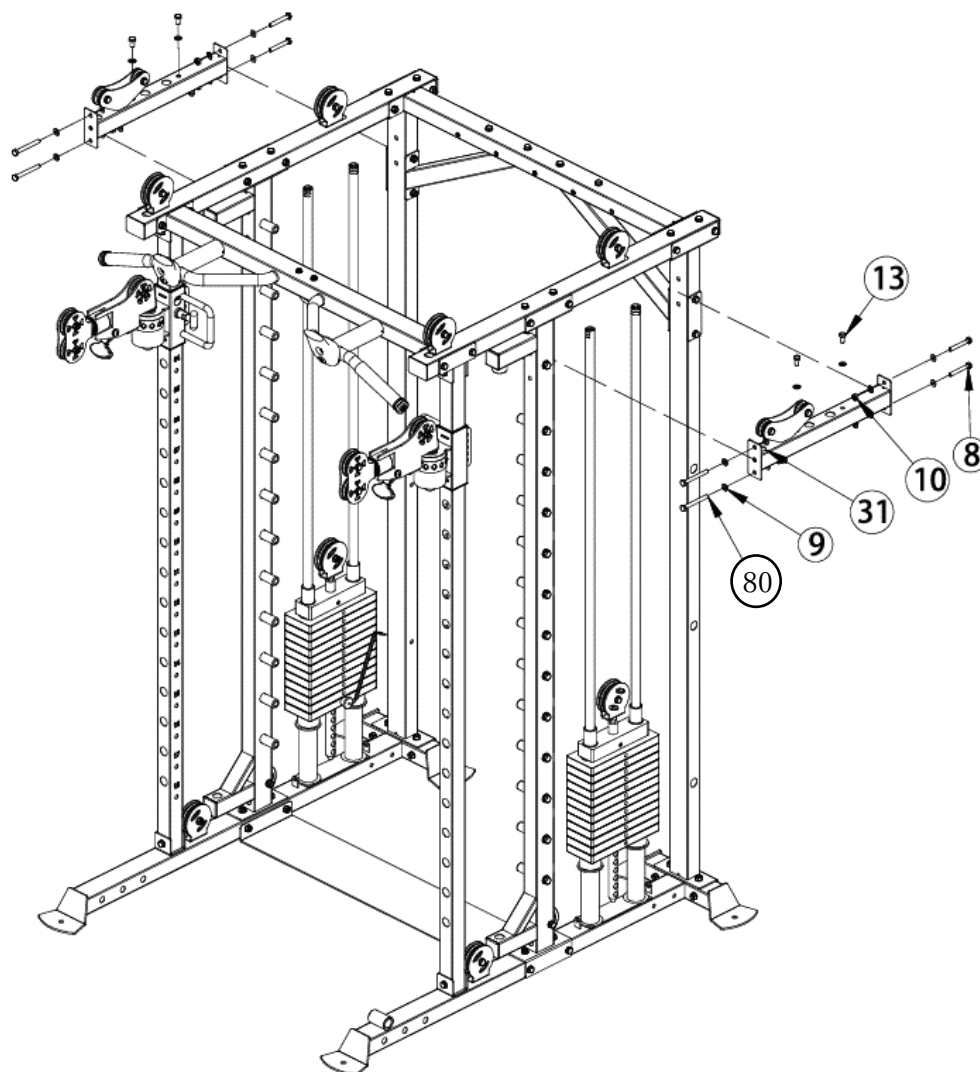
各 (12) に (29) を一つずつ入れてから (27) を表記重量が大きいものから差し込んでいき最後に (26) を付けた (27) (トップウエイト) を差し込んでください。  
(26) の一番上の穴に (30) を取り付けてください。

### ポイント

(30) はケーブル張りの微調整をするためにボルトの中間くらいで取り付けを行ってください。  
奥まで差し込むと調整が出来なくなります。

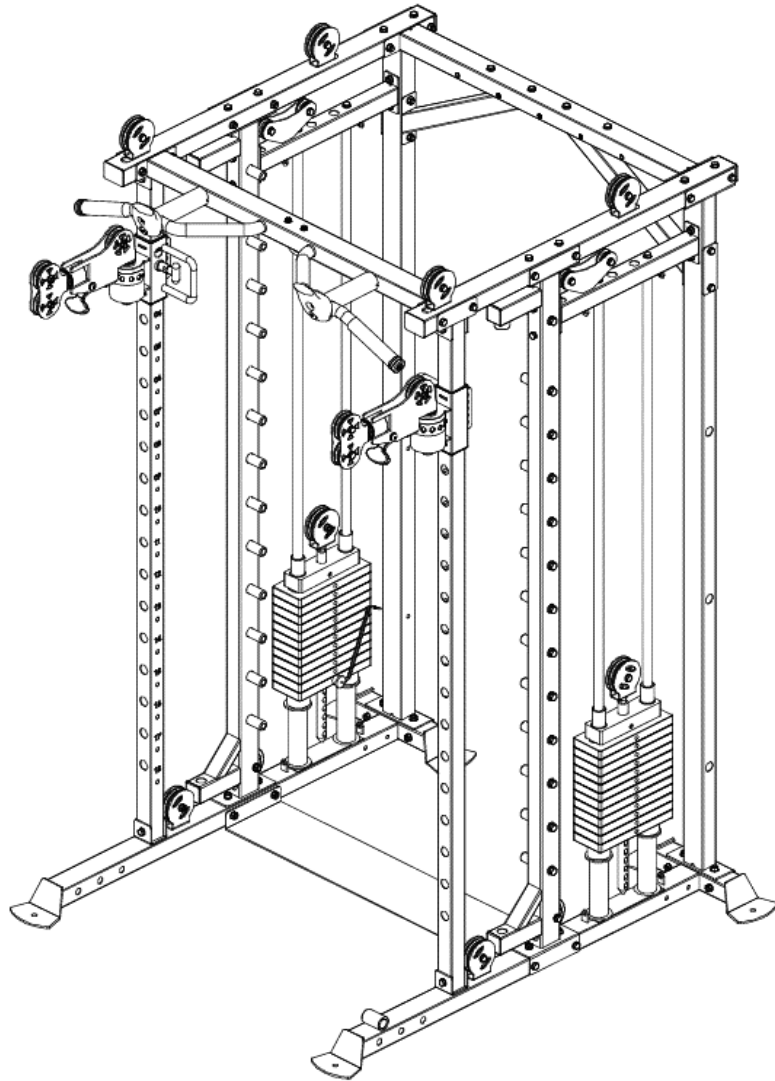
(27) を入れる際は床に順番に並べてから作業を開始するとスムーズに行えます。  
イラストでは (29) が軽量用のチューブ表記ですが無視してください。

## 組立 STEP5 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
8	ヘックスボルト	M10*70	4
9	ワッシャー	φ 10	20
10	ナイロンナット	M10	8
80	ヘックスボルト	M10*85	4
13	ヘックスボルト	M10*20	4
31	ガイドロッドサポート		2

## 組立 STEP5 (説明)



(31) を (12) に差し込み (9) (13) で取り付けてください。

(3) (5) (6) (7) の各穴と (31) の穴位置を合わせて (9) (10) (8) (80) で取り付けてください。

### ポイント

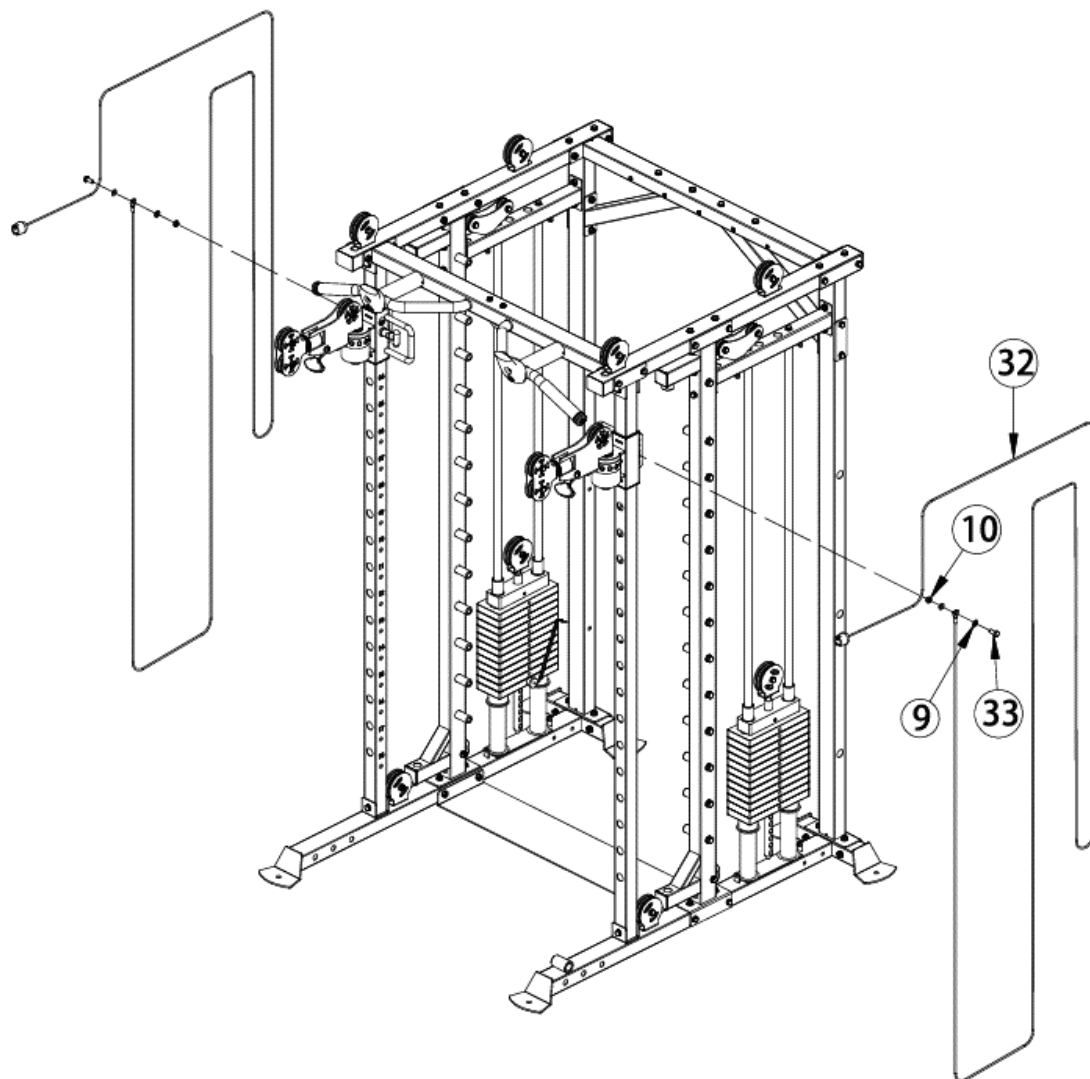
(31) の向きに注意して下さい。

この工程が完了後、STEP 1～STEP 5 までのボルトを全て本締めしても問題ありません。

※本締め際は締めすぎに十分ご注意ください。

締めすぎでの部品交換は有料となります。

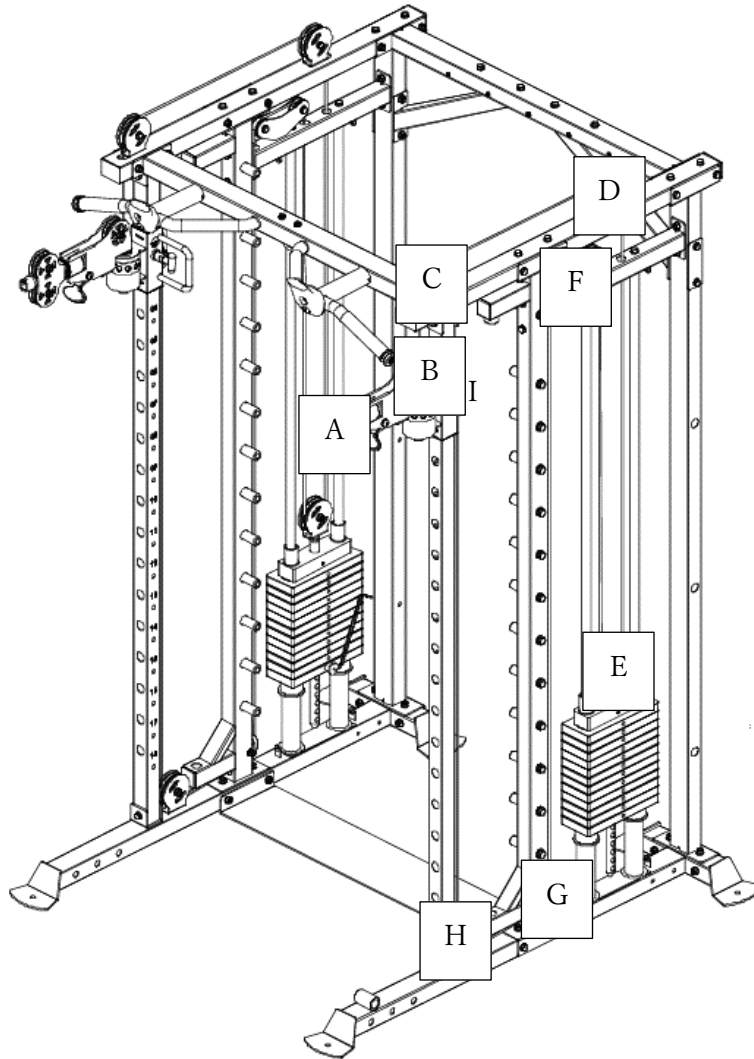
## 組立 STEP6 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
9	ワッシャー	φ 10	4
10	ナイロンナット	M10	2
32	ケーブル	φ 5*8345	2
33	ヘックスボルト	M10*25	2

プーリー部分を本締めする場合、ワッシャーが片側に2枚付いているので一度外しワッシャーを付け直してください。

## 組立 STEP6 (説明)



(32) を上記の図の A~I の順に通します。

※AB は (32) 先端のボール型の部品を外し B→A の順番に通す必要があります。

(32) のボール型の先端を A の位置にセットし

B から C へ通してください。

C から D へ (32) を通し D すぐ後ろの穴にとおして、E 部分を後方からすくうように (32) を通し

F 部分の二つの滑車部分を通してから G、H を通し上部に引っ張り I の部分の 5 つの穴の中心部分に

(32) の輪っか部分を (33) (9) (10) で取り付けてください。

最後の (33) (9) (10) は輪っか部分が回転する程度で**本締め**を行ってください。

### ポイント

(32) のボールの先端を再度取り付ける際、ケーブルをボルトで挟まないように注意して下さい。

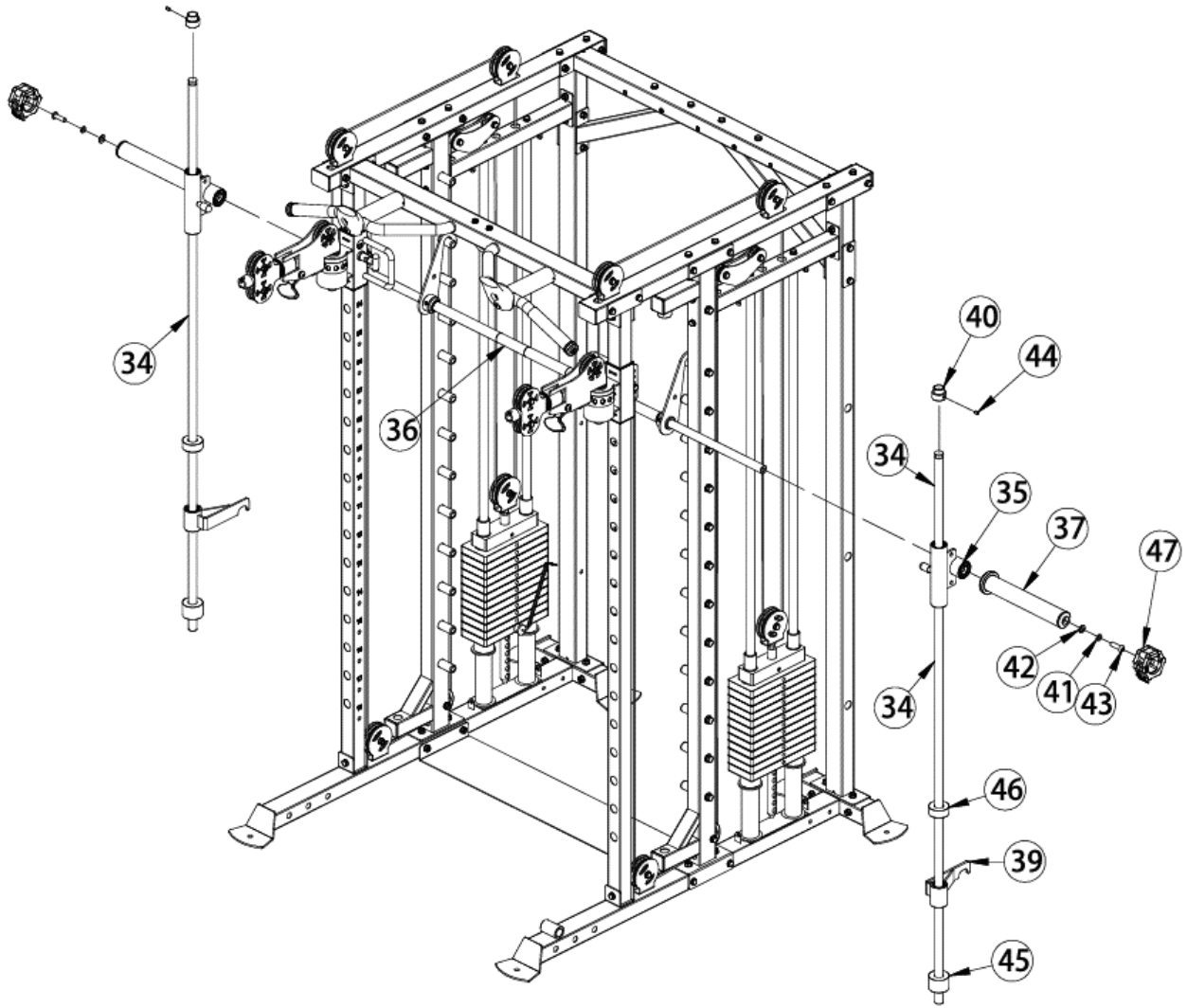
ケーブルを最後まで取り付けてからケーブルの張りを調整する場合は

E 部分の滑車を外して (30) を回転させてボルトでの微調整を行うか I 部分の穴位置の変更で調整を行います。

ケーブルの張りは【重りが浮かないギリギリ】で調整してください。

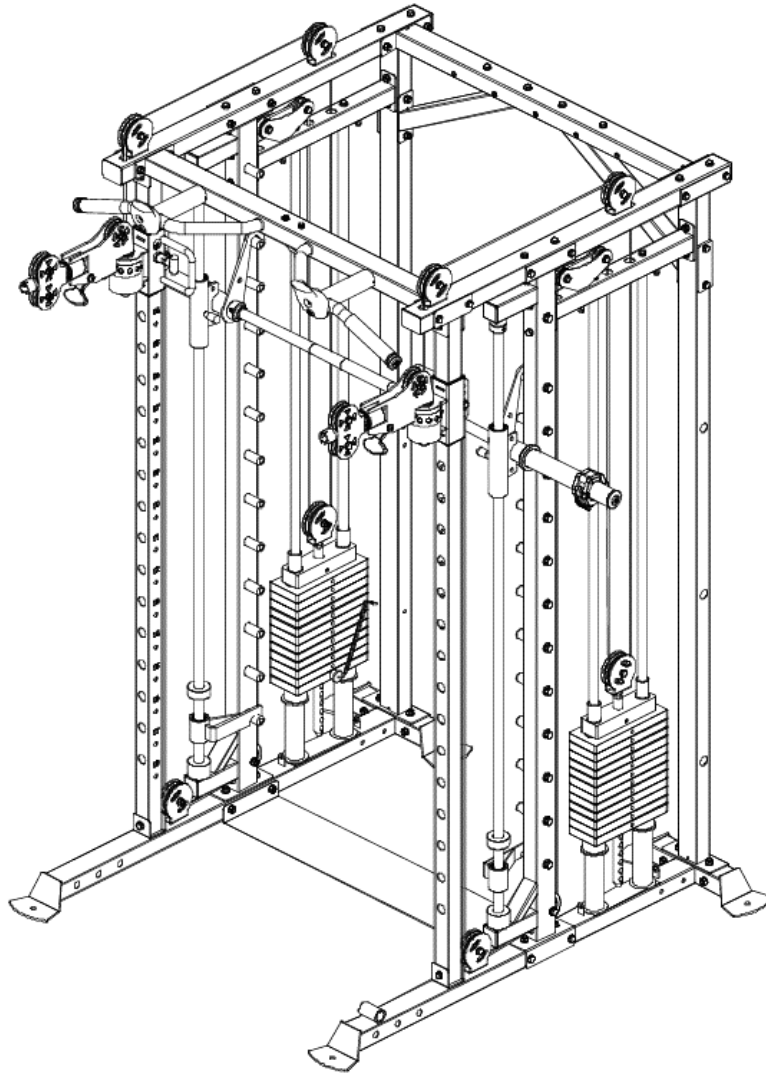
※重りが浮くと重量変更が出来なくなりケーブルが緩すぎると脱線のリスクがあります。

## 組立 STEP7 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
34	スミスガイドロッド	φ 25*1850	2
35	スミススライディングスリーブ		2
36	スミスシャフト		1
37	スミスオリンピックシャフト		2
38	スミスセーフティレフト		1
39	スミスセーフティライト		1
40	スミスロックスリーブ	φ 40* φ 25.5*35	2
41	スプリングワッシャー	φ 12	2
42	ワッシャー	φ 12	2
43	インナーヘックスボルト	M12*40	2
44	ポイントスクリューボルト	M8*10	2
45	ラバーバンパー-B	φ 60* φ 27*42	2
46	ラバーバンパー-C	φ 60 * φ 26*25	2
47	オリンピッククイックカラー	φ 85*50*H49	2

## 組立 STEP7 (説明)



(34) を (3) か (5) どちらかに差し込み上部から (45) (39) (46) (35) (40) の順番で入れていき (40) を差し込んだ (3) (5) の上部の穴に差し込み (44) で (34) に取り付けてください。既に組み立てた (35) に (36) を差し込み外側から (37) を (36) に差し込んで (42) (41) (43) で取り付けてください。

(36) を腰のあたりの高さに合わせて (3) (5) に引っ掛けてください。

残った (35) を (36) のもう片方に半分程度差し込んで (35) に (34) を差し込んで下さい。

(34) の上部に (40) をゆっくり入れて、下部に (46) (39) (45) の順番に差し込んで

(35) をずらして (3) (5) の穴に合わせ差し込んで下さい。

(40) を差し込んだ (3) (5) の上部の穴に差し込み (44) で (34) に取り付けてください。

外側から (37) を (36) に差し込んで (42) (41) (43) で取り付けてください。

この工程終了後、この工程の**本締め**を行ってください。

### ポイント

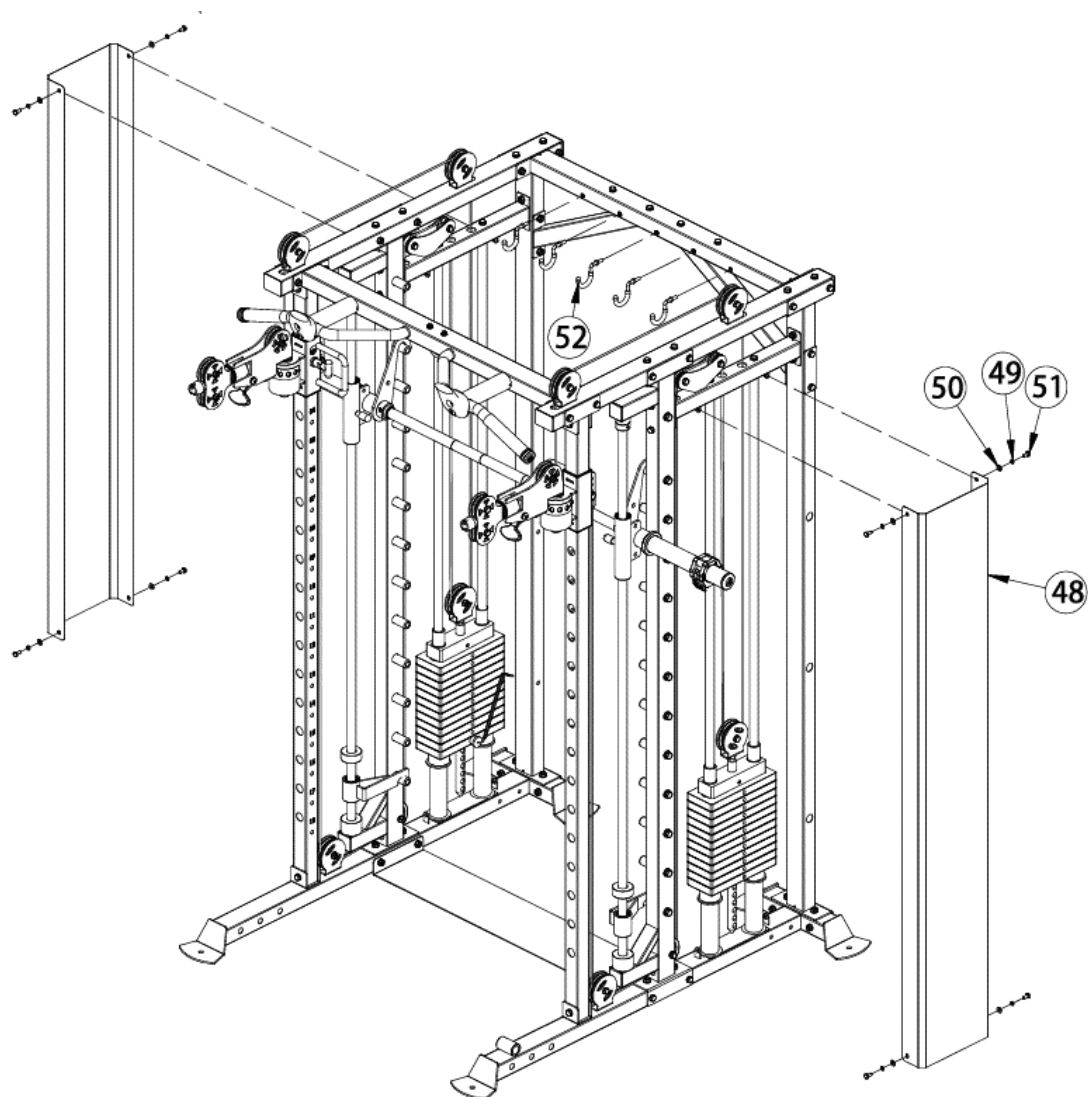
(39) には左右があります。半円のくぼみが下に向くようにしてマシンを内側になるように取り付けてください。

(35) (39) を (34) に差し込む際は真っすぐ差し込んで下さい。

斜めに差し込むと内部のベヤリングが傷つき早期破損に繋がります。

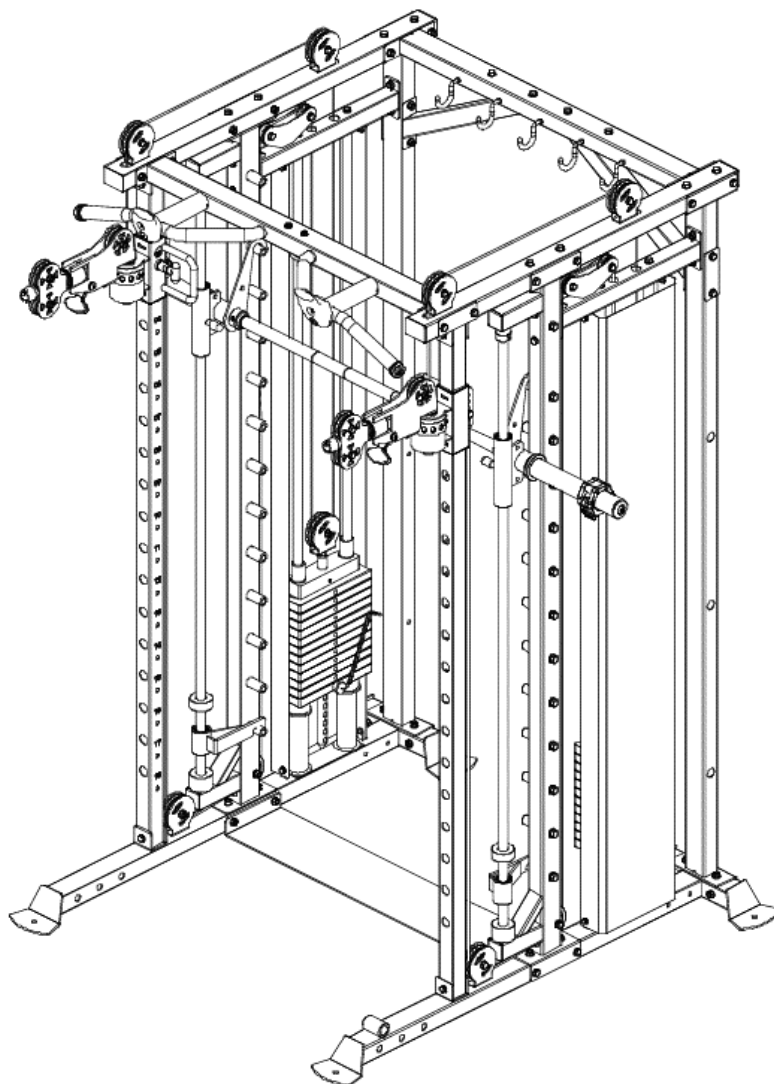


## 組立 STEP8 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
48	シールド	T1	2
49	スプリングワッシャー	φ8	8
50	ワッシャー	φ8	8
51	ヘックスボルト	M8*16	8
52	アクセサリーフック		5

## 組立 STEP8 (説明)



(48) を (1) (2) (31) の突起したネジ穴部分に合わせて (49) (50) (51) を使用し本締めで取り付けてください。

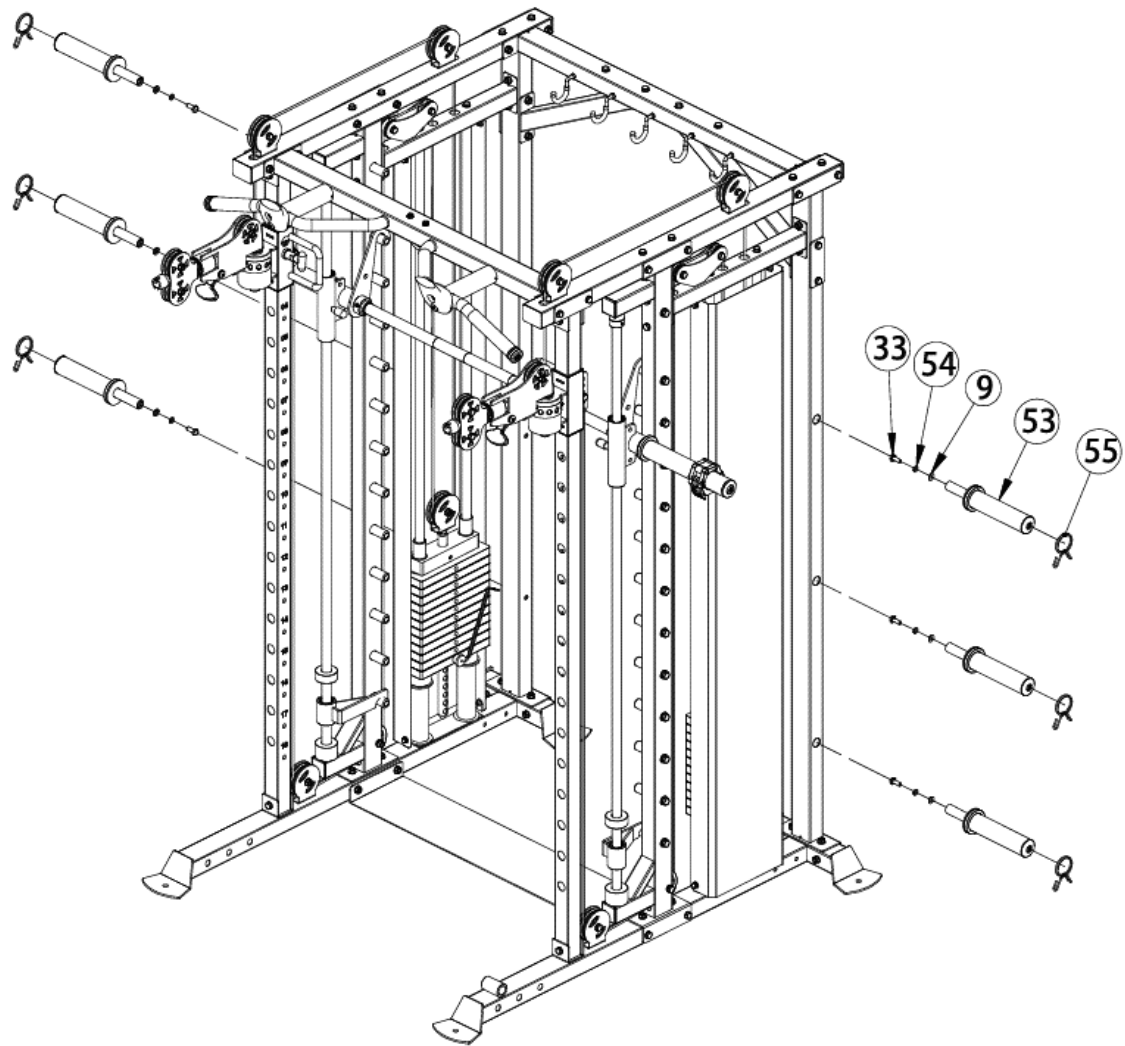
### ポイント

取り付けにくい場合は (31) に関係している各ボルトを緩めてください。

上下に微調整できるようになります。

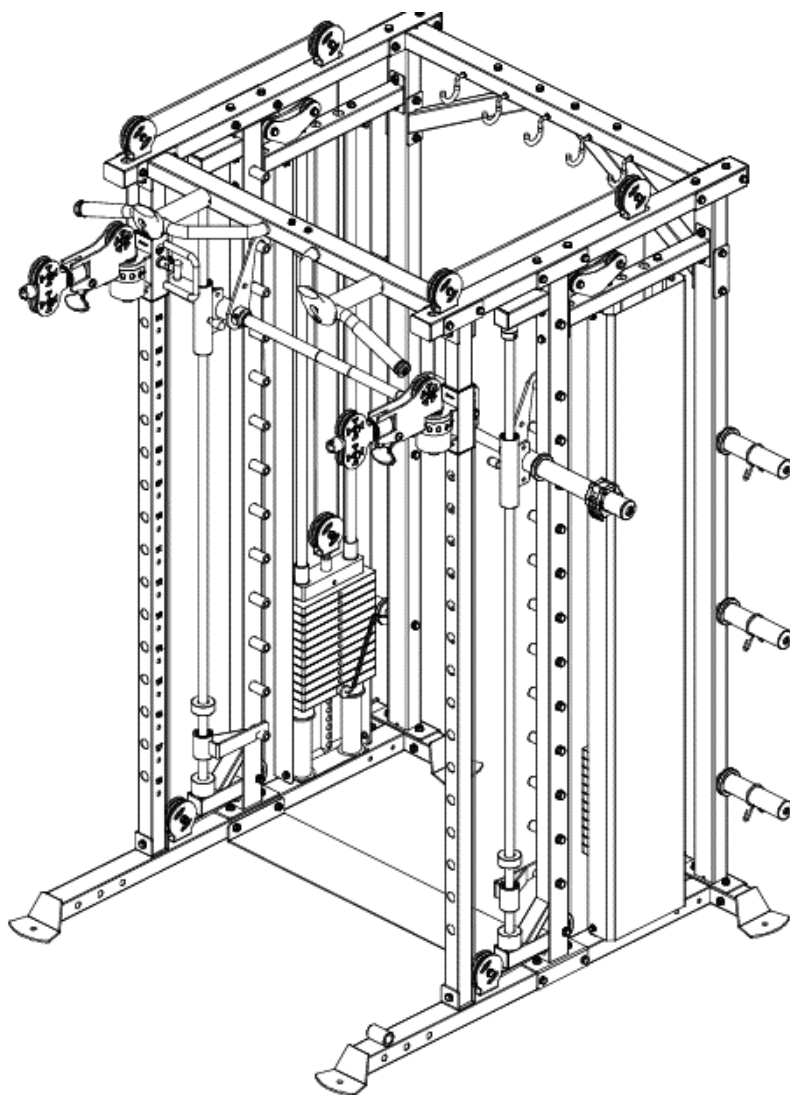
※その際にケーブルの張りが若干変わる場合があります。

## 組立 STEP9 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
9	ワッシャー	$\phi 10$	6
33	ヘックスボルト	M10*25	6
53	プレートホルダー		6
54	スプリングガスケット	$\phi 10$	6
55	スプリングカラー	$\phi 50$	6

## 組立 STEP9 (説明)



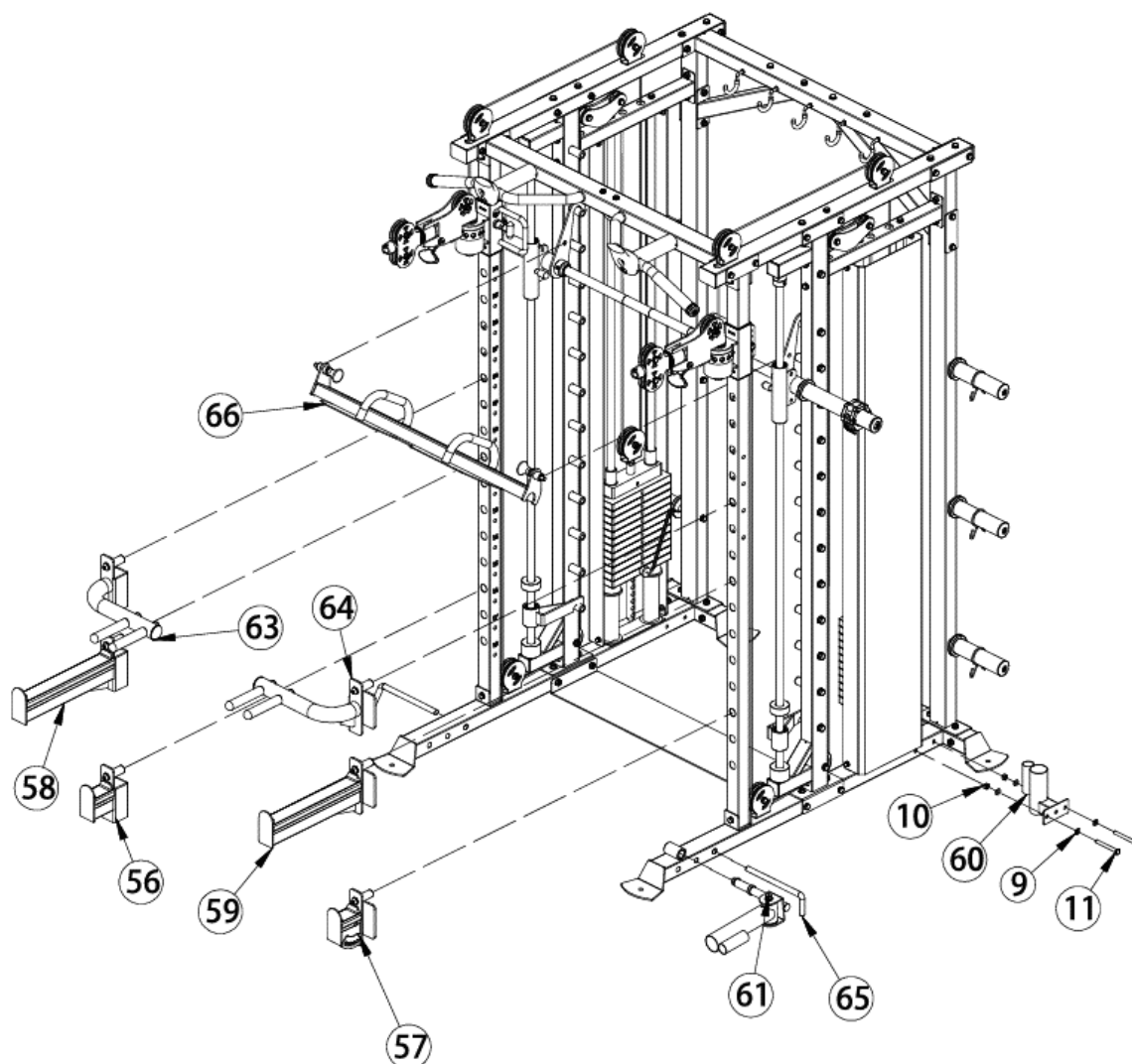
(53) を (6) (7) の穴に差し込み (9) (33) (54) を使用し**本締め**で取り付けてください。

### ポイント

ボルトの締めすぎにご注意ください。

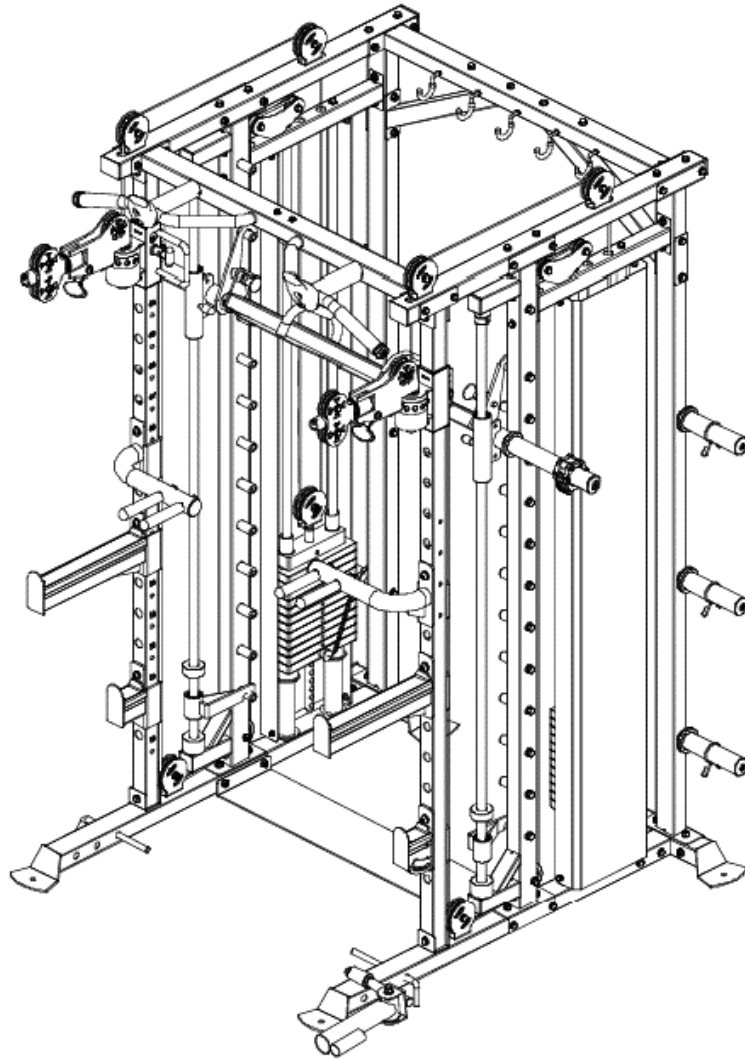
ネジ穴が破損する場合があります。

## 組立 STEP10 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
56	バーベルクラッチレフト		1
57	バーベルクラッチライト		1
58	セーフティバーレフト		1
59	セーフティバーライト		1
60	シャフトホルダー		1
61	Tバーロウスタンド		1
63	ディップスハンドルレフト		1
64	ディップスハンドルライト		1
65	バンドチューブフックチューブ	$\phi 17*250*77L$	2
11	ヘックスボルト	M10*90	2
9	ワッシャー	$\phi 10$	4
10	ナイロンナット	M10	2
66	レッグプレスプレート		1

## 組立 STEP10 (説明)



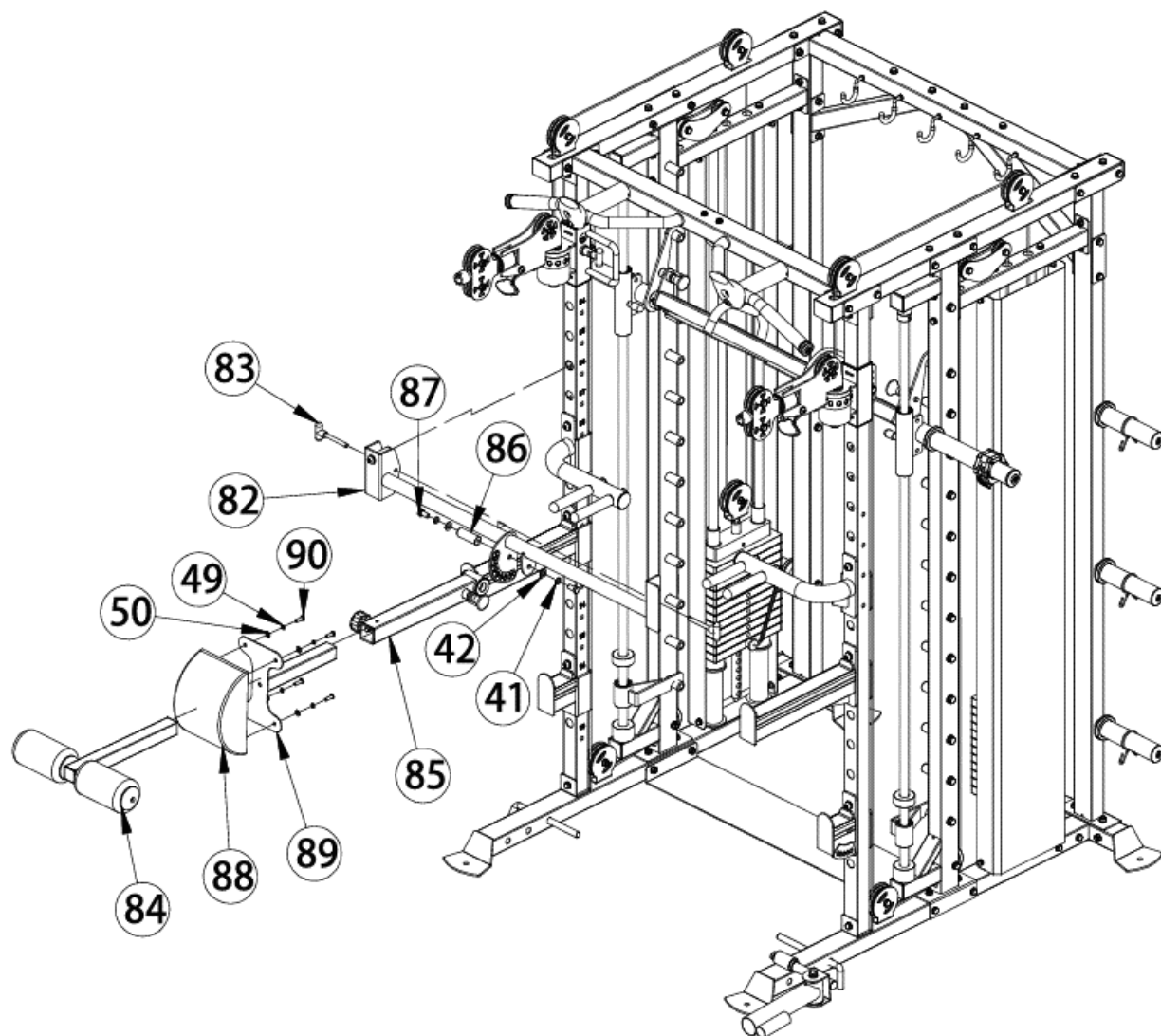
各種アタッチメントを取り付けてください。

この工程のアタッチメントは使用しないときは放置しておいても問題ありません。

※組立作業の際は、取り付け不良の確認のため一度取り付けてください。

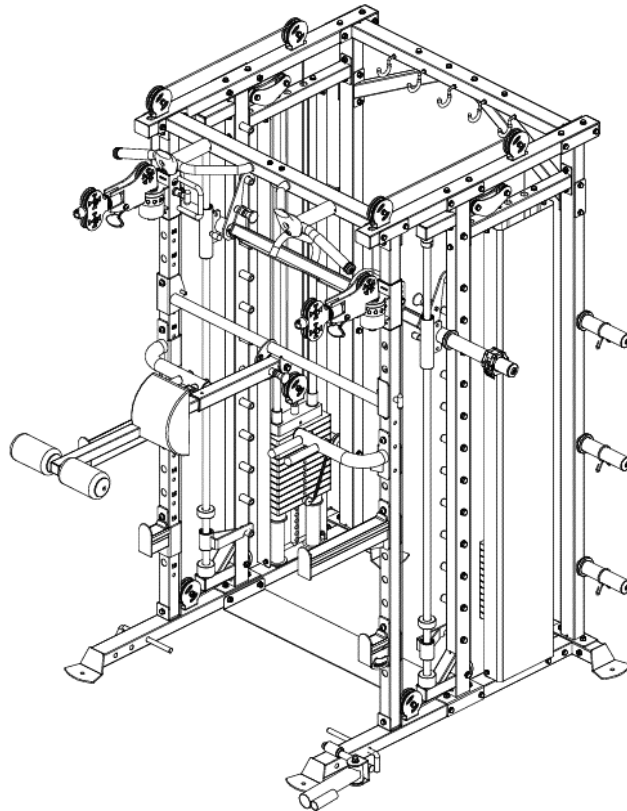
後日の不具合発覚時に対応できない場合がございます。

組立 STEP11 (図面+リスト)



No	パーツ名	注意	数量
82	アタッチメントサポートフレーム		1
83	Tピン	φ 10*85	2
84	ニーパッドフレーム		1
85	アタッチメントアウトチューブ		1
86	ピボットシャフト	φ 25*70-M12	1
87	ヘックスボルト	M12*25	2
41	スプリングワッシャー	φ 12	2
42	ワッシャー	φ 12	2
88	スタビリティパッド		1
89	スタビリティフレーム		1
90	ヘックスボルト	M8*25	4
49	スプリングワッシャー	φ 8	4
50	ワッシャー	φ 8	4

## 組立 STEP11 (説明)



(85) の円の穴部分に (86) を差し込み (82) に (41) (42) (87) を使用して**本締め**で取り付けてください。

(88) を (89) を (49) (50) (90) を使用して**本締め**で取り付けてください。

(82) を (20) に取り付けて (82) 左側のコの字部分の穴と (20) 側面の穴に (83) を差し込んでください。

(85) の先端に (89) (84) (91) をいずれかを差し込んで使用できます。

### ポイント

(87) は締めすぎないように注意して下さい。

フレームが変形すると動きが悪くなります。

### 各使用方法

(84) : ラットプルをする際の身体の浮きを抑えるパッドです。

左右のケーブルに (68) 若しくは (77) を取り付けて中央でラットプルをする際に使用してください。

(88) : ケーブルフライなどをする際の後方への身体の動きを制御するパッドです。

腰あたりの位置に設定し腰にしっかりと当てて使用してください。

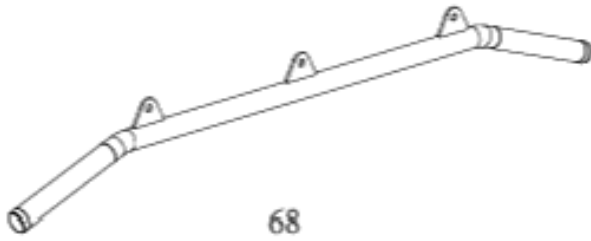
(91) : ロウイングをする際のフットチューブです。

左右のケーブルに (68) 若しくは (77) を取り付けて中央でロウイングをする際に使用してください。

高さの関係上床でのロウイングの際はご使用できない場合がございます。



アタッチメント部品一覧



68



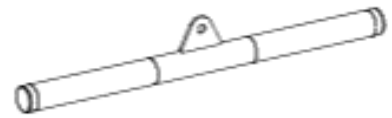
69



70



71



72



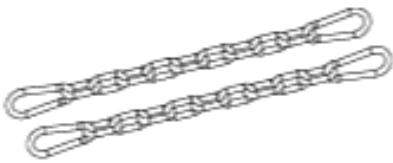
73



74



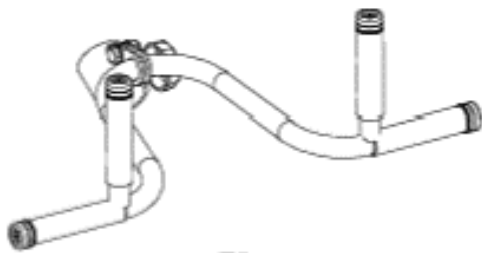
75



76



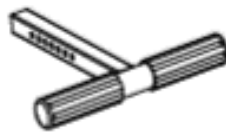
77



78



79



91

# レビューを書いて 保証延長

通常保証期間

1年7日

レビューを書くと

2年

## 応募方法

STEP1 商品を購入

STEP2 レビューの本文にご注文番号を記入して投稿してください。

STEP3 スタッフが確認後、該当の商品の保証を延長いたします。

## ⚠️ ご注意事項 ⚠️

- ・延長保証は各ご注文番号につき1度だけ有効となります。
- ・注文番号の記載がない場合は延長保証の対象外となります。
- ・レビューの投稿は必ず商品到着後に行ってください。

※延長保証の対象商品は本バナーが表示されているページのみとなります。

本商品の組立が完了し商品がお気に召しましたらお手間を取っていただきますが  
レビュー投稿のご協力をいただけますと幸いです。  
また、商品に対してもご不満や改善点等ございましたら直接ご連絡ください。

株式会社 BoDYLINK

〒596-0011 大阪府岸和田市木材町 9-15

電話：072-447-8882

メール：[info@body-link.ne.jp](mailto:info@body-link.ne.jp)

営業時間：平日 10：00～17：00 土日祝日休業

